

## 施設（園）の概要

本調査票の記入日： 令和 2 年 6 月 30 日

設置・運営主体	社会福祉法人 童夢福祉会		
設置主体	社会福祉法人 童夢福祉会		
経営主体	社会福祉法人 童夢福祉会		
施設（園）名	童夢認定こども園	種別	認定こども園
所在地	〒 902-0071 沖縄県那覇市繁多川2-15-1		
電 話	098-832-2525	F A X	098-833-0393
Email	<a href="mailto:info@domu-hoikuen.com">info@domu-hoikuen.com</a>	U R L	<a href="http://domu-hoikuen.com/">http://domu-hoikuen.com/</a>
施設長氏名	高江洲 功		
調査対応担当者	高江洲 亘（所属、職名：副園長）		
利用定員	209 名	開設年	昭和 62 年 8 月 1 日
開園時間	07：00～18：00 延長保育18：01～19：00		

## 【職員の状況に関する事項】

## ① 職員体制（専門職については、追加・修正して入力して下さい）

	園長	主幹・事務長 ・副園長	保育教諭	保育士	子育て支援員	保育補助
常勤	1 名	4 名	20 名	2 名	3 名	0 名
非常勤	0 名	0 名	0 名	0 名	2 名	1 名
	調理員	栄養士	用務員	事務員	水泳・体操	
常勤	3 名	0 名	0 名	5 名	0 名	
非常勤	1 名	1 名	2 名	0 名	4 名	

常勤職員数 38 名非常勤職員数 11 名（常勤換算 4 名）

（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。

非常勤職員数	9 人	（常勤換算	3.4	人）
うち	保育教諭・保育士	（ 0 ）	人	（常勤換算 0 人）
	保健師・看護師	（ 0 ）	人	（常勤換算 0 人）
	栄養士・調理員	（1(委託)・1)	人	（常勤換算 0.6 人）
	その他（水泳, 体操, 用務員）	6 人	（常勤換算	1.4 人）
	その他（保育補助、子育て支援員）	3 人	（常勤換算	2 人）

前年度採用・退職の状況	採用	常勤：	6 名	非常勤：	名
	退職	常勤：	4 名	非常勤：	名
常勤職員（うち保育教諭・保育士・保健師・看護師）の平均年齢		29.4 歳（ 27.6 歳）			

② 前年度職員の研修実施・派遣状況 参加人数：延べ 20 名

研修名称・主催者等：  
 ・発達支援保育・スキルアップ研修・指導計画について・幼児教育講座・表現を楽しもう  
 ・防災研修・アレルギーについて・乳幼児の歯の衛生・その他園内研修

③ 期待する職員像（職員に求めている人材像や役割）

保育園の基本は「子ども達の自立を促すこと」であると思います。  
 職員も同じです。人として、社会人として、保育士として、自立・自律した職員を期待します。

【教育・保育の内容に関する事項】

① 理念・基本方針

心身共に健康な子を育てる  
 1. 友だちや動物、自然を愛する情緒の豊かな子。  
 2. 自分で遊び方を工夫する創造性の豊かな子。  
 3. 意欲的に物事に取り組む自発性の豊かな子。  
 4. 身体と運動機能の発達した活動性の豊かな子。

② 実施している事業

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育（6ヶ月から）	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	円／
延長保育	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	月3000円／ 単発300円
休日保育	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	円／
障害児保育	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	円／
一時保育	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	円／
放課後児童健全育成事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	円／
地域子育て支援センター	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	円／
アレルギー等対応給食	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	円／
その他（事業名： ）	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	円／

（注）実施の有無についてチェックを付し、月額保育料以外に利用料が必要な場合は利用料を記載する。  
 自主事業も含む。

【定員及び現在の利用者の状況】

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり平均児童数	1クラスあたり平均保育教諭・保育士数
0歳児	12	12	1		4
1歳児	21	21	1		4
2歳児	36	36	2	18	3
3歳児	50	39	2	19.5	1
4歳児	50	50	2	25	1
5歳児	55	51	2	25.5	1
計	224	209	10	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育教諭等については常勤換算で計算。障害児保育等については、空欄にクラス名を記入して記載して下さい。

## 【施設の状況】

(1) 建物面積 (認定こども園分)	1939.89 m <sup>2</sup>	
	児童1人あたり	9.28 m <sup>2</sup> (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	783.74 m <sup>2</sup>	
	児童1人あたり	3.74 m <sup>2</sup> (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1 はい <input type="checkbox"/> 2 いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1 はい <input type="checkbox"/> 2 いいえ
(4) 建築(含大改築)年	昭和62年	

## 教育・保育スペースの状況（保育室以外の教育・保育ができるスペース）

本園の保育室以外のスペースとして、プレイルーム(157.47m<sup>2</sup>)室内温水プール、園庭(783.74m<sup>2</sup>)を有するが、本園は「遊び・運動・体験」を基本とする保育内容で全クラスに通して活発に遠出を含めた園外活動を取り組んでいます。

## 【苦情対応】

窓口設置                       あり                       なし  
 第三者委員の設置            あり                       なし

## 【サービスの提供内容に関する特色】

## ① 健康管理

健康及び発育状態の定期的・継続的な把握。  
 年2回の嘱託医による健康診断(内科・歯科)諸検査(尿・ぎょう虫)登園時及び保育中の状態観察、また、症状が認められたときの適切な対応。  
 年間保健指導計画。  
 年1回の定期的な職員の健康診断及び、職員の定期的な検便(調理員・調乳担当)

## ② 食事

栄養管理者による食育指導計画に基づいたメニューづくり。  
 体験活動(菜園作り・野菜の収穫)  
 クッキングを通しての食事への感心づくり。  
 栄養バランスを考慮した自園での給食提供。  
 一人一人への食事対応(アレルギー児)  
 行事食の提供

## ③ 地域との交流

地域子育て支援活動(園庭開放)  
 大学・短大・専門学校及び中学校・高校の実習性受け入れ。  
 緊急を要する情報の共有。  
 自治会繁多川夏祭りへの参加。  
 老人施設との定期的交流。

## ④ 施設の公開・見学

保育園の選択には実際保護者自身で施設を見て・感じて納得することが大事であると考えます。故に本園は常に施設の公開、見学に応じています。

## ⑤ ボランティアの受入

・前年度におけるボランティアの受け入れ数（延べ人数）（ 15 ）名

小学生、中学生、高校生、専門学生など

## ⑥ 実習生の受け入れ

・前年度における実習生の受け入れ数（実数）（ 4 ）名

専門学生

## 【料金】（月額保育料及び併設事業以外の保護者負担額）

内容 保護者会費（ 月500 円／月・回）

内容 教材費（個人用）（ 円／月・回）

内容 主食費（3歳児クラス以上）（ 月600 円／月・回）

## 【施設からのコメント】（受審にあたって、事前に評価機関・調査者に理解して欲しいこと等）

本園は昭和62年に認可外保育園として開園致しました。その後平成29年度に認可保育所に移行。平成30年度に幼保連携型認定こども園に移行して、今日に到ります。幸い大半の職員が職務を継続しております。現在、認可外保育所から認定こども園への移行の途上にあり。日々、園外研修や園内研修等で学びを高めています。一回目の第三者評価ですが、現場での不足が多々あるかと思えます。第三者評価を重ねる中で、保育の質を高めていきたいと考えております。よろしくご申し上げます。